

教育の方法・技術

第2講 インストラクショナルデザイン

齋藤 陽子(岐阜女子大学)

第2講「インストラクショナルデザイン」

【目的】

保育活動や授業・研修等をデザインし、実施する際に活用できる「インストラクショナルデザイン」の考え方を学び、これまでの実践の中にも息づいていたことに気づき、より保育活動や授業・研修等を深化させることができるようにする。

【学習到達目標】

- (1) インストラクショナルデザインとは何か説明できる。
- (2) ADDIEモデルについて事例をあげて説明できる。

インストラクショナルデザイン

インストラクション
Instruction

デザイン
Design

教授、授業、指示
行動を引き出すた
めの仕掛け

設計

第2講 「インストラクショナルデザインは何をデザインするのか」

インストラクショナルデザイン (ID : Instructional Design)

教育活動の効果的・効率的・魅力的な学習環境をデザインしていくための手法を集大成したモデルや研究分野、またはそれらを応用して学習支援環境を実現するプロセスのこと

効果的・効率的・魅力的とは

- 効果的：学習者が目標に到達する
 - 効率的：短時間で学習目標に到達する
 - 魅力的：もっと学びたいという気持ちに
-

第2講 「インストラクショナルデザイン」

インストラクショナルデザインは 何をデザインするのか



インストラクションを開始する際に

■ 学習目標

学習者に何ができるようにしてほしいのか

■ 評価方法

どのような状態になればその目標を達成したとするか

■ 教授手法

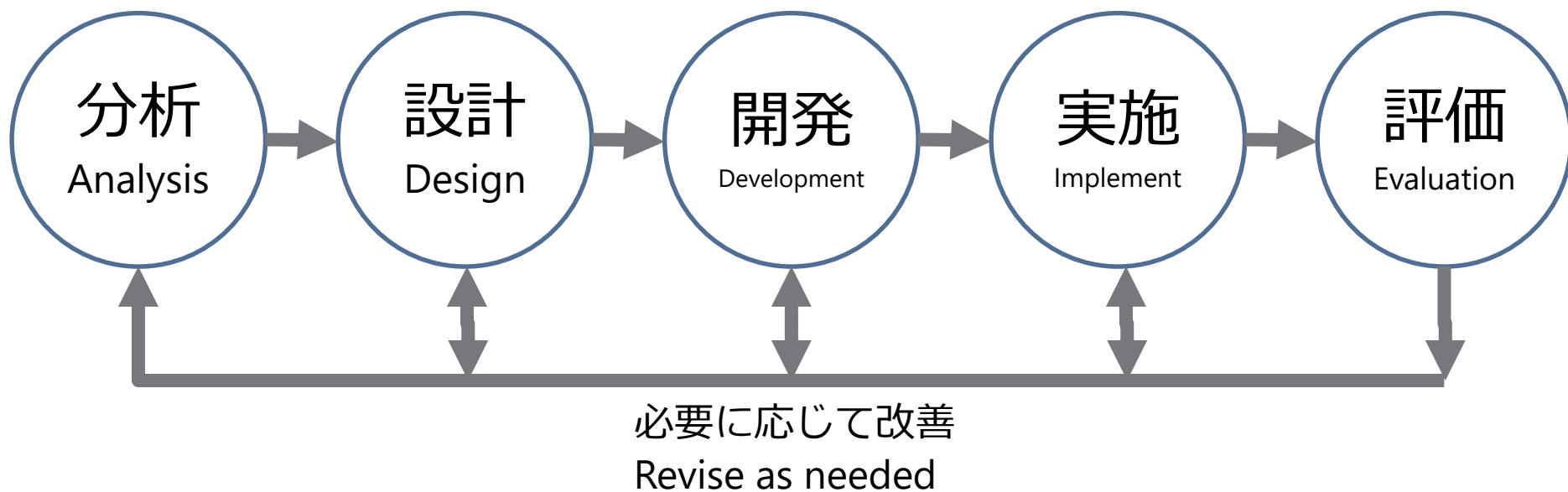
目標を達成するためにはどのような方法がよいか

インストラクションを改善するプロセス

- 「ADDIEモデル（アディーモデル）」
 - 「ラピッド・プロトタイピング」
-

ADDIEモデル

基本的なIDプロセス



第2講「インストラクショナルデザイン」

ADDIEの各プロセス

Analyze （分析）	学習者の特性、教育内容を分析
Design （設計）	目標設定、教授手法決定
Development （開発）	教材を開発する
Implement （実施）	実際に教授を行う
Evaluation （評価）	教材が目標を達成するのに役立ったかどうか評価

課題

1. ADDIEのプロセスを検討し、折り紙を折れるようになる教材を作成しなさい。

第2講「インストラクショナルデザイン」

【目的】

保育活動や授業・研修等をデザインし、実施する際に活用できる「インストラクショナルデザイン」の考え方を学び、これまでの実践の中にも息づいていたことに気づき、より保育活動や授業・研修等を深化させることができるようにする。

【学習到達目標】

- (1) インストラクショナルデザインとは何か説明できる。
- (2) ADDIEモデルについて事例をあげて説明できる。

教育の方法・技術

第2講 インストラクショナルデザイン

齋藤 陽子(岐阜女子大学)